



学校評価だより (最終)

能登町立柳田小学校
令和5年3月6日

◆令和4年度 児童・保護者アンケート結果（12月）について

12月に実施した児童・保護者・職員のアンケート結果です。7月と同様にA B C Dの4段階で記入していただきました。A（よくあてはまる）とB（ややあてはまる）の肯定的評価の割合と一番よいA評価の割合、そしてそれにもとづいて割り出した達成度を載せてあります。

達成度の出し方→A…3点、B…2点、C…1点、D…0点

$$[(3 \text{点} \times \text{Aの人数} + 2 \text{点} \times \text{Bの人数} + 1 \text{点} \times \text{Cの人数} + 0 \text{点} \times \text{Dの点数}) \div (3 \text{点} \times \text{全体数})] \times 100$$

◆児童アンケート結果

(%)※85%以上を網掛け

項目	肯定的	A 評価	達成度 (12月)	達成度 (7月)
1 学校は楽しいですか。	94.6	66.3	85.9	85.9
2 授業では意欲的に取り組んでいますか。	88.0	53.3	79.7	82.6
3 授業はわかりますか。	89.1	59.8	81.9	85.1
4 友だちとの話し合いを通して、自分の考えは深まりましたか。	87.0	59.8	81.5	77.2
5 タブレットを使うことで、授業への興味や関心は高まりますか。	85.9	69.6	83.3	79.7
6 漢字計算コンテストで合格することができましたか。	84.8	72.8	84.1	88.0
7 毎月、1～3年生は10冊以上(A:10冊以上、B:5～9冊、C:4～1冊、D:0冊) 4～6年生は400ページ以上(A:400ページ以上、B:399～200ページ、C:199～50ページ、D:50ページ未満)本を読んでいる。	70.7	51.1	69.6	67.0
8 名文暗唱に取り組み、何度も声に出して読んで、おぼえましたか。	77.2	58.7	75.0	76.8
9 作文や日記、言葉のスケッチなどで、自分の思いを書くことができましたか。	89.1	69.6	85.1	86.6
10 (係活動や当番、委員会活動など)自分にまかされた仕事を最後までがんばることができましたか。	90.2	62.0	81.9	87.3
11 相手の気持ちを考えて、話したり行動したりしていますか。	90.2	53.3	79.7	79.3
12 あいさつは自分から大きな声でしていますか。	87.0	53.3	78.6	82.2
13 地域の行事やお祭りなどに参加していますか。	72.8	50.0	68.8	77.9
14 早寝・早起きをし、朝ごはんをしっかりと食べていますか。	81.5	48.9	75.7	81.2
15 給食は好き嫌いせず食べるようにしていますか。	84.8	57.6	79.3	83.3
16 自分の歯の健康を意識して、ていねいに歯みがきをしていますか。	89.1	48.9	78.6	79.0
17 体育や休み時間はすすんで運動していますか。	89.1	68.5	83.7	84.8
18 体育行事などにおいて、失敗をおそれず、自分の力を伸ばすためにチャレンジしていますか。	89.1	60.9	82.6	87.0
19 一緒に遊んだり、話をしたりする友だちはいますか。	94.6	84.8	92.8	92.4
20 学校の出来事について家族と話をしていますか。	89.1	69.6	85.1	83.7
21 困ったことがあった時は相談できる人はいますか。	84.8	68.5	81.9	84.1

◆保護者アンケート

項目	肯定的	A 評価	達成度 (12月)	達成度 (7月)
1 楽しそうに学校に通っている。	93.5	59.1	84.8	86.2
2 授業が分かると言っている。	87.1	30.1	72.5	76.8
3 家庭学習に取り組んでいる。	71.0	17.2	61.6	63.4
4 思いやりの心が育っている。	89.2	29.0	73.2	73.9
5 友人関係は良好である。	93.5	36.6	77.2	79.7
6 学校の様子や友だちのことを話してくれる。	84.9	44.1	76.8	77.5
7 誰にでも気持ちのよい挨拶ができる。	82.8	20.4	68.5	68.1
8 地域の行事などに参加している。	62.4	16.1	55.8	60.9
9 早寝、早起き、朝ごはんを意識して生活している。	72.0	23.7	63.8	66.7
10 歯みがきの習慣が身についている。	78.5	23.7	65.2	70.7

1 1	積極的に運動したり遊んだりして体を動かしている。	69.9	32.3	65.6	70.3
1 2	テレビやゲーム、パソコンは時間を守っている。	41.9	10.8	45.7	50.0
1 3	学校は、子どもたちの健康や安全に注意をはらっている。	95.7	49.5	82.6	81.9
1 4	学校は、保護者が連絡・相談したことに、丁寧に対応してくれる。	97.8	54.8	84.8	83.3
1 5	学校と保護者が連携して、よりよいPTA 活動に努めている。	95.7	43.0	80.4	81.9
1 6	学校は、地域のよさを広め、児童に感じ取らせようとしながら教育活動を行っている。	97.8	47.3	82.2	84.4
1 7	学校は、学校だよりやさまざまなたより、ホームページ等を通じて、教育活動の様子を積極的に伝えようとしている。	98.9	53.3	84.1	84.8
1 8	学校は施設・設備の整備に努め、環境美化に努めている。	98.9	55.9	85.9	85.1
1 9	授業参観や学校公開日などを利用して、学校の様子や子どもの様子を見に行くのが楽しみである。	94.6	62.4	85.9	89.5

◆職員アンケート結果

項 目	肯定的	A 評価	達成度 (12月)	達成度 (7月)	
1	授業の興味を示すような導入の仕方の工夫や考えたくなるような課題を意識して授業を行った。	100.0	40.0	80.0	69.7
2	話し合いの充実のための手立てや発問の工夫等、進んで学習する児童の育成に努めている。	90.0	30.0	73.3	78.8
3	タブレットを通して、一人一人の考えを授業に生かすように努めた。	80.0	20.0	66.7	63.6
4	研究授業を通して、授業改善を行い授業力の向上に努めた。	100.0	60.0	86.7	81.8
5	漢字・計算コンテストの合格に向けての指導に努めた。 (合格率 A90%以上、B70%以上、C:60%以上、D:60%未満)	100.0	55.6	85.2	92.6
6	朝読書、親子読書などを通して、本に親しませることができた。	88.9	33.3	74.1	70.4
7	名文暗唱に取り組み、豊かな表現を身につけさせることに努めた。	88.9	44.4	77.8	70.4
8	作文や日記、言葉のスケッチなど定期的に行い、思いを表現できる児童の育成に努めた。	88.9	55.6	81.5	75.0
9	一人一人に活躍の場を設けることができた。	100.0	63.6	87.9	83.3
10	道徳授業を積極的に推進し、心豊かな子の育成に努めた。	88.9	55.6	81.5	74.1
11	場に合ったあいさつをするように指導した。	100.0	50.0	83.3	84.6
12	地域行事や体験活動を通して、地域のよさを感じ取り、規範意識や郷土愛を深める指導を行った。	90.0	40.0	76.7	75.8
13	望ましい食習慣や生活習慣の確立のために指導を行った。	100.0	25.0	75.0	72.2
14	一校一プラン、スポチャレなどを通して、運動への意欲を高めた。	77.8	33.3	70.4	56.7
15	さまざまな体育行事を通して、挑戦を育み、児童のがんばりを認め、個に応じて適切に指導した。	100.0	54.5	84.8	84.6
16	不審者対応や交通安全指導など、安全管理への対応を行った。	100.0	45.5	81.8	83.3
17	職員間で、児童について共通理解し、指導に生かすことができた。	100.0	45.5	82.1	83.3
18	避難訓練、アレルギー対応等、児童の安全を確保するためのマニュアルに沿って対処できた。	100.0	58.3	86.1	83.3
19	保護者や地域と連携し、よりよい教育活動を行うことができた。	100.0	33.3	77.8	76.9
20	地域の人材や素材を生かした教育課程を実践することができた。	80.0	30.0	70.0	66.7
21	HPの更新やおたより等を発行したり、学校公開・授業参観を定期的に行う等、地域に開かれた学校づくりに努めている。	100.0	30.0	75.0	77.8
22	校務分掌の役割に沿って、自分の役割を明らかにし、二部会や主任会議等で、組織的に取り組んだ。	84.6	30.8	71.8	78.6
23	様々な行事、教材研究等において、学び合い、教え合うことでそれぞれの良さを吸収した。	90.9	54.5	81.8	82.1
24	服務規律や危機管理の意識を高めるとともに、対児童・保護者への教育相談に努めている。	100.0	27.3	75.8	76.9
25	計画的に効率よく職務に努めている。 (毎月の時間外勤務 A:40h 未満、B:60h 未満、C:80h 未満、D:80h 以上)	84.6	46.2	76.9	73.8

1. 考察

<児童アンケート>

7月時同様に、「学校は楽しい、授業にも意欲的に取り組んでいる、一緒に遊んだり話したりする友だちがいる」という項目の割合が高いことが分かります。ほとんどの児童が安心して楽しく学校生活を送っている様子がうかがえます。一方で、「学校が楽しくない、一緒に話したり遊んだりする友だちがいない、学校の出来事について家族と話をしない、困ったことを相談できる人がいない」と答えている少数の児童について、担任が把握し、個人面談を行い、本人の不安や困り感が少なくなるように対応しています。

<保護者アンケート>

「楽しそうに学校に通っている」「授業参観や学校公開など、学校やお子さんの様子を見に行くことを楽しみにしている」「学校が環境美化に努めている」の割合が7月同様に高く、お子さんの学校生活において、日頃から関心を持っていることが分かります。

一方で、家庭学習や挨拶、地域の行事への参加、早寝早起き朝ごはん、テレビやゲームパソコンの時間などの達成度が低くなっています。特に、ノー画面デーの取組に関しては、保護者からの意見からも改善の必要があります。来年度は、能登町の約束「夜9時以降はICT機器は使用しない」を参考に、中学校と連携した取組をしていきたいと思えます。

<職員アンケート>

授業では、導入や発問の工夫をし、授業力の向上に努めるようにしています。また、授業中でのタブレットの活用方法について、今後も研修を重ね、積極的に取り組んでいきます。コロナ禍の中、体力づくりとして、マラソン大会やなわとび集会等を通して、運動への意欲や体力の向上に努めることができました。

2. 保護者アンケートのご意見ご感想とその回答

- ・ノー画面や歯みがきチェックも大事だと思いますが、手洗い・うがいなどを取り入れるなどして、テーマを変えてみてもいいかと思いました。
⇒アンケートでの「歯みがきを丁寧にしている。(児・保)、テレビ・ゲーム・パソコンは時間を守ってやっている。(保)」の項目が、低い値になっています。ノー画面デーの取組も含めて、児童への指導や保護者への協力の方法を再度考えていかなければならないと思います。
- ・けんかがあった時の先生の対応が少し不安です。
⇒児童同士のトラブルでは、お互いの話を児童により添いながら聞くことを職員と再確認しました。今後も、指導の仕方疑問に思うことがあれば、学校に連絡してください。
- ・公開授業参観の回数を増やしてほしい。保護者も先生の教え方を学びたい。
⇒授業参観は1学期は2回、2・3学期は1回ずつと11月には教育ウイークも設定しています。また、運動会やマラソン大会等の行事にもできる限り参観していただいています。それ以外でも授業を参観したい場合は、事前にご連絡いただければ、対応いたします。
- ・学校行事やお知らせなど、保護者の連絡メールなどを利用して、紙の削減につなげていければいいと思います。
⇒メール配信が届かないご家庭もあり、全保護者に確実に届けるために紙媒体でお伝えしています。今後、メールでお知らせできるようなものは、少しずつメール配信できるように(メールが届かないご家庭は紙でお知らせします。)検討したいと思います。
- ・いつもホームページを楽しく拝見しております。写真もたくさん掲載され、とても学校での活動の様子がわかりやすく良いと思います。ただし、不特定多数の人達も見ることが考えて、個人が特定されてしまうような点にだけ、気をつけていただければ、より安心して見ることができて良いのではと思います。
⇒たくさんの写真が載っていますので、画素数を下げて、個人が特定されないように配慮していきたいと思います。
- ・授業に対して、この先生で大丈夫かなと思うことがある。
⇒管理職が授業参観をしながら、職員の授業力を観察しています。不足面は指導したり補ったりしたりしながら取り組んでいきます。
- ・いつもありがとうございます。楽しく学校には行っていると思いますが、先日、体育で先生が生徒の前で土下座したと聞いています。また、殴ってよいと言っていたと言っています。それはどうなんだろうかと不安です。
⇒普段はそうではないのですが、その時は精神的にパニックになってしまっていたようです。今後、子ども達の前で、そのようなことがないように、職員に指導しました。今後も気になる言動がありましたら、ご連絡ください。

3. 学校関係者評価委員会

これらのアンケート結果をふまえて、1月に学校関係者評価委員会(PTA会長、PTA副会長、学校評議員、管理職)があり、学校の取組を評価していただきました。

(1)学校関係者評価委員会での質疑応答

- ・保護者アンケートで、「早寝・早起き・朝ごはんを意識して生活している。」「歯みがきの習慣が身についている。」「テレビやゲーム、パソコンは時間を守ってしている。」の項目は、学校ではなく、保護者に関わっている項目ではないか。
⇒アンケートの捉え方はそれぞれの家庭によって違うが、アンケートの集計結果を返すことで、保護者に気づいてもらい、親子で話し合うきっかけになる。
- ・保護者アンケート「学校は、保護者が連絡・相談したことに、丁寧に対応してくれる。」の項目で、「そうでない」と答えた保護者を学校側は把握しているのか？
⇒学年は把握している。学校は最善の努力をしているつもりだが、アンケートの個人の特定ができないため、どの対応に不満を感じているのかが把握できない。できれば、学校に具体的な内容について連絡していただきたい。
- ・中学校に行ったときに、授業で男女関係なくグループで話し合う姿があった。これは、小学校からの積み上げだと思う。
⇒昔の授業は、聞くだけだったが、今は自分の考えを持って、話し合う授業が増えている。将来、社会に出た時にも自分の考えを言えるようになると思う。
- ・放課後に、教文に行きたい時には、「一度家に帰ってから、教文に行く」という学校のきまりになっていて、放課後に友だちと一緒に宿題をしたくても、一度家に帰らなければならない現状があり、仕方のないことだけど、どうにかならないか。
⇒今は子どもの数も減っていて、友だちの家に遊びに行くにも送り迎えが必要。実態に合わないのであれば、児童や保護者の不利益にならないように、教文と相談しながら対応していきたい。

- ・不登校の児童はいるのか。学校によって対応の仕方のきまりがあるのか。
⇒個に応じた対応をしている。その子に力が湧いてくるように保護者と話をしながら、どうしたらいいかを一緒に考えている。学校は、最初の一步を踏み出した時に、手を差ししのべてほしい。
- ・保護者の意見で、「けんかがあった時の先生の対応が不安」とあるが、どういうことか。
⇒保護者にすると、片方の一方的な言い分しか聞いていないのではないかとのご指摘だと思う。学校では、関わった子すべてに、同じように話を聞くことを確認した。けんかは、ある程度当事者同士で解決してもよいが、いじめや悩みがある場合は、自分で抱え込まないように、話を聞く必要がある。

(2)学校関係者評価委員さんからの評価(同意見についてはまとめました)

①学力の向上

- ・先生が子供に興味を持たせる工夫をしたり、「学力向上プラン」の目標や具体的取り組みを意識して授業を実践したりして、授業力向上のために学んでいることがわかった。今後も力を入れてほしい。
- ・漢字計算コンテストや作文など、基礎的な学習をしっかりと行っている。
- ・前に比べ(昨年)、本を読む姿が増えた。
- ・教員間の授業に対する姿勢が若手教員にとっても刺激になり、授業を支える学習基盤の充実につながっていくと考える。
- ・先生方の取り組みの成果が感じられる。
- ・タブレットの利用について、もう少し授業で使うようにすべき。
- ・バランスの取れた学習が大切で、国語が弱いのが気にかかった。



②豊かな心の育成

- ・自己肯定感を育てている。
- ・柳田小学校は、道徳に力を入れて、自分のことも、人に対しても考える力がついてきていると思う。
- ・学年ごとに成長しているのがわかり、それぞれ自分を持っていると思う。
- ・コロナ感染症対策のため、中止となっていた地域行事の開催(公民館活動)も復活してきた。各種行事等を充実させ、豊かな心の育成に努めてほしい。
- ・柳田小学校は学年1クラスで、そのまま中学校卒業までほぼ同じメンバーで過ごす為、6年間でなく9年間として考えてあげてほしい。

③体力の向上

- ・学校より家庭で担うべき項目だと考える。
- ・ノー画面や早寝等のアンケートは、家での会話や自宅ならではの目標につながっている。引き続き続けてほしい。
- ・生活リズムが取れるよう、児童・保護者で頑張してほしい。
- ・保護者アンケートを見ても「テレビゲームパソコンは時間を守っている」項目は、評価が低い。しかし、自分を見直すことになるので続けてほしい。
- ・自己評価が中間より下がっているのが残念。今後の取組に期待したい。

④安心安全な学校

- ・児童を安心して通わせられる。先生方の心と身体の安全面も大事だと考える。
- ・アンケートの結果を先生が受け止め、また児童一人一人に向き合っているのが分かった。
- ・安心安全な学校に対する保護者の評価は高い。学校は保護者から信頼されていると考えられる。
- ・学校の基となるところ。先生方の取組がしっかりしているのだと思う。

⑤家庭、地域との連携

- ・地域との関りが多く、連携できている。今まで通り密にしていきたい。保護者対応も苦慮されていることと思う。
- ・学級、学校だよりを楽しみにしている。
- ・子供のために、きめ細かく取り組み、活動しているのがわかる。
- ・コロナ禍であっても、地域の物的・人的資源を活動に取り入れていけたことはすばらしいと思う。

⑥働き方改革と組織力の向上

- ・優秀な教員希望者の確保の為に、仕事時間の短縮は不可欠となる。責任ある仕事=長時間の仕事でない環境づくりの推進を。
- ・先生の負担をなるべく減らすよう、保護者や教育委員会が考えていかなければならない。
- ・先生方が常に学んでいることがわかった。リモートで(コロナで休みの時)、授業を受けられるなど、昨年までなかったことで驚いている。
- ・課題への取り組み方等、研修が計画的に実践されていて素晴らしいと感じる。
- ・働き方改革で大変でしょうが、今後も働き方改革の推進に力を入れていただきたい。

◎なお、学校評価一覧表は、HPにて公開しますので、詳細はそちらをご覧ください。今後も、保護者や地域の皆様方との連携をとりながら「健やかで挑戦し続ける児童の育成」に努めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。